

3 かつやま

昭和62年3月12日発行

主な
内容

- 特集・どうなる交通事情……………2～4P
- 左義長まつりハイライト……………5P
- グループ紹介 町人倶楽部……………6P
- 郷土人物史 多田太治右衛門……………6P
- 話題を追って……………7P
- お知らせ……………8～12P

発行 福井県勝山市 編集 企画課 住所 福井県勝山市元町1丁目1番1号 ☎(0779)88-1111代



ひなまつり

＝成器南幼稚園で

人口(62.2.1現在) 男 15,079人 女 15,988人 計31,067人(+2) 世帯数7,725(+2)

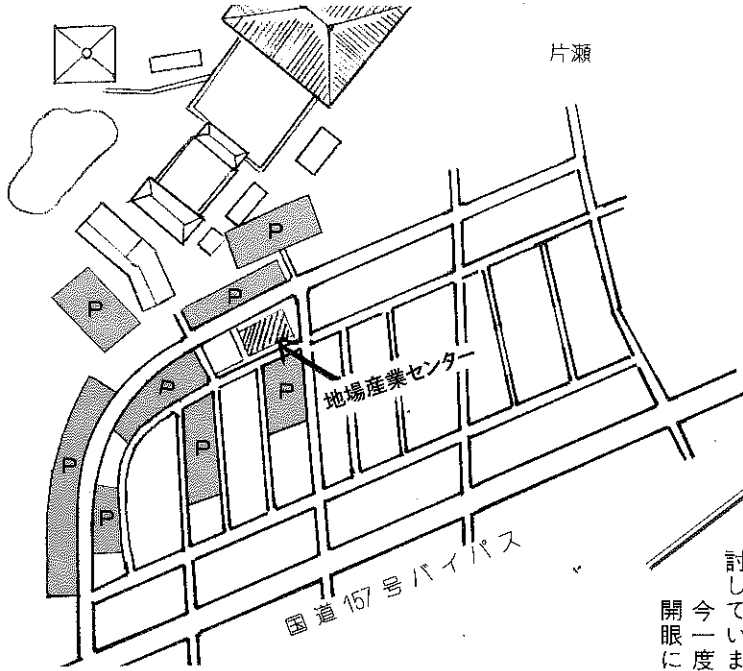
どうなる交通事情

年間二百万人の観光客想定

今年五月の越前大仏開眼を間近に控え「交通対策は大丈夫だろうか?」「まちの中で車で埋まってしまうのでは?」「通常の交通に影響が出ないのか?」など、交通問題を心配する声が多く聞かれます。

確かに、五月二十八日の開眼落慶式以降は、当市を訪れる観光客は相当の数にのぼると予想されています。市や警察署などでも、こうした予測に立って「交通規制等対策会議」を設け、大仏開眼における交通対策を検討しています。

今一度、勝山市の交通事情を認識し、来たる越前大仏開眼に備えていく必要があります。



大仏観光

ピーク時二万二千人!!

越前大仏への観光客数を年間百二十万人と推定。この数字は、お隣の永平寺町、曹洞宗本山永平寺の観光客数を参考にしていきます。昨年、永平寺には年間百三十八万人が訪れているとのこと。

当局の場合、昨年の観光客総数は約九十二万人。これに越前大仏が加わることで、平泉寺など重複分を考慮しても、約二百万人を越すものと考えられます。

現在、観光地別ベスト3は、平泉寺の三十五万人、次いで

左義長まつりなど主要行事に十九万人、雁が原の十七万人です。越前大仏が一般開放されると、一挙に倍以上にハネ上がることとなります。

「交通規制等対策会議」(市関係課四課、消防署、勝山警察署で構成)では、越前大仏への観光客のピークを通常一日あたり一万二千五百人と設定し、バス百九十台、乗用車千六百台を想定しています。(バスと乗用車の比率を六対四で積算)

拝観所要時間を考慮して、

大仏周辺の道路網

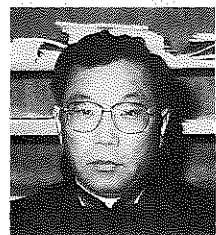


一サイクル(約二時間)約四千人とみて、バス六十台、乗用車八百台が越前大仏へ同時に訪れることとなります。

受け入れる駐車場は、民営も含めバス八十台、乗用車一千台で、これは、約六千二百人分の収容能力に相当します。

しかし、駐車場の出入りがスムーズにいかなかったり、滞在時間が長びくなど、この流れが悪くなると混雑は必至とみなければなりません。

声



野辺 紘 治さん (沢町2)

道路案内を早急に

道路の整備促進には、今後も力を入れてほしいと思いますが、当面の問題として、道路交通における案内サインが重要です。観光客にとって目的地への案内はもちろん、宿泊場所、駐車場、公衆トイレの位置など細かな情報サインがでる総合案内所の設置もだいじなことです。

市内観光においても、他の観光地とは違った「味どころ」「見どころ」など特色ある売り物がほしいところです。全くの通過型観光でなく、せめて半日滞在、つまり昼食どころとなるような観光ルート設定が必要だと思います。

幸い、越前大仏の近くには、国指定史跡「平泉寺」があります。静寂と幽玄に満ちた平泉寺は、都会にはない魅力です。その保護対策も考えた観光行政の基本的な確立を急いで欲しいですね。

(勝山観光協会理事長)



村島昭顕さん (本町1)

観光客が少しでもまちの中へ足を運んでくれる方策をと思っています。その意味では計画中の元禄線経由のバス路線はメリットがあります。

わたしたちとしても、今後は、古い格式のある家並みを生かしたまちづくりをすすめたいと思います。それに、有名店と協賛で「味めぐりコース」や寺院の紹介などまちのPRに努めていきたいと思っています。(市商店街連合会長)



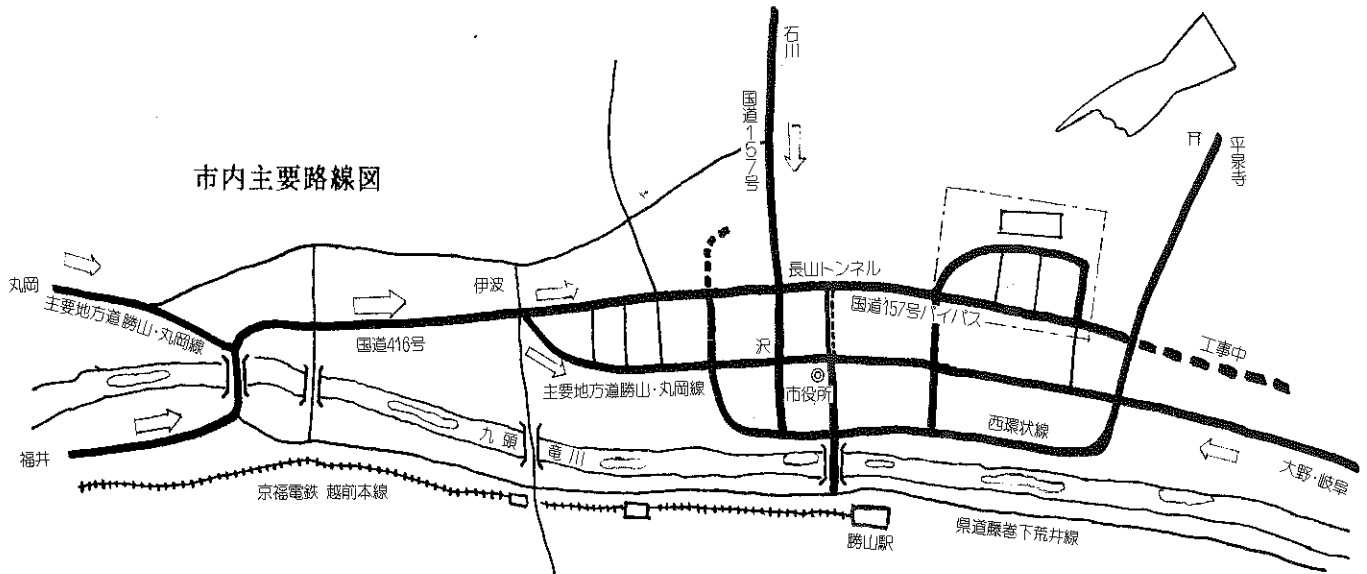
松原昭子さん (旭町2)

大仏が完成すれば、かなりの交通量になると思います。幹線道路が込めば、狭い路地への通り抜けも考えられ、事故が心配です。特に、おとしよりや子どもなど歩行者への事故対策が急務です。

市でも、まず歩行者優先の立場に立った交通安全環境(信号機や歩道)の整備をお願いしたいと思います。

(勝山婦人会交通安全担当)

市内主要路線図



交通ネットワークを解消

大仏周辺で交通規制

大仏周辺で最大のネットワークは、国道一五七号バイパスから越前大仏へ入る道路です。立石線から入る道路については、両端二丁ずつ拡幅し、全幅十六丁とします。周辺にある駐車場への出入りを円滑にさせることによってバイパスの渋滞を最少限に食い止めなければなりません。

また、片瀬区へ入る交差点には信号機を設置する予定でここを大仏内駐車場への出入口とします。

このように大仏への出入口を二カ所設定します。バイパスから地場産業センターへ抜ける二本の脇道は、交通量によって交通指導を考

1日交通量 1万7千台
バイパスへの移行すすむ

えていきます。また、大仏前の道路は、四十の速度制限および駐車禁止の交通規制をします。

しかし、今まで経験したことのない事態だけに予想をたてにくい面が多くあります。



大仏入口交差点

現在の市街地における交通量はどうなっているのでしょうか。昨年十月に行った交通量調査結果があります。

この調査は、市街地の主要五路線で、午前七時から午後七時までの十二時間測定した歩行者、自動車の交通量です。これによると、自動車交通は五路線で延べ一万七千四百六十八台でした。

交通量の多いのは、東縦貫線(郡町三丁目)の六千七百二十台。次いで国道一五七号(成

例えば、観光客の集中度の問題です。永平寺でも観光シーズン、特に五月連休には圧倒的な数字を記録するそうです。観光シーズンといえば春と秋の二シーズン、四、五カ月間に大半の観光客が集中します。また、時間についても午前中なのか午後なのか、観光社の観光ルート設定によって一時に集中する恐れがあります。

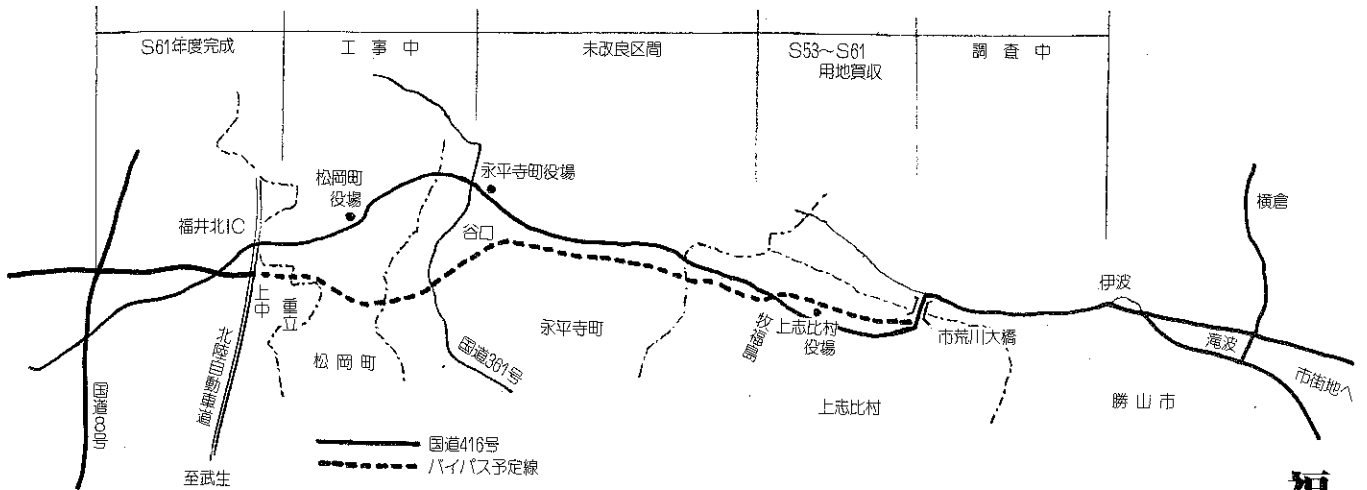
当市でここ最近、交通マヒで影響が出たのは、昨年一月、スキー客が約七千人訪れたときぐらいです。この日は、千二百台収容のスキー場駐車場がいっぱいとなり、東縦貫線で約二にわたり交通渋滞が続きました。

このような教訓を生かし、市民生活への影響を考慮した抜本的な交通対策が必要となっています。

器南小付近) 四千八百七十八台、主要地方道勝山・丸岡線(滝波付近) 三千二百三十台、県道勝山停車場線(沢バス停) 二千五百九十五台、市道元禄線(本町二丁目) 六百九十三台の順となっています。交通量は、朝夕の通勤時に多くなっています。

市街地の交通量は、東縦貫線(国道一五七号バイパス)への移行が見受けられ、市街地中心における交通緩和がすすんでいます。

国道416号略図



福井・勝山バイパス工事すすむ

市荒川橋と伊波間が課題

次に、もう少し広域的にみてみましょう。

県外、市外からの交通ルートとしては、福井方面からの国道四一六号、丸岡方面からの主要地方道勝山・丸岡線があり、市荒川大橋で一本となります。

石川県、岐阜県方面からは国道一五七号で、大きく三ルートから当市へ入ることになります。

中でも福井と永平寺と越前大仏のルートが最も多いと考えられます。福井・勝山間の国道四一六号は、道幅も狭く、

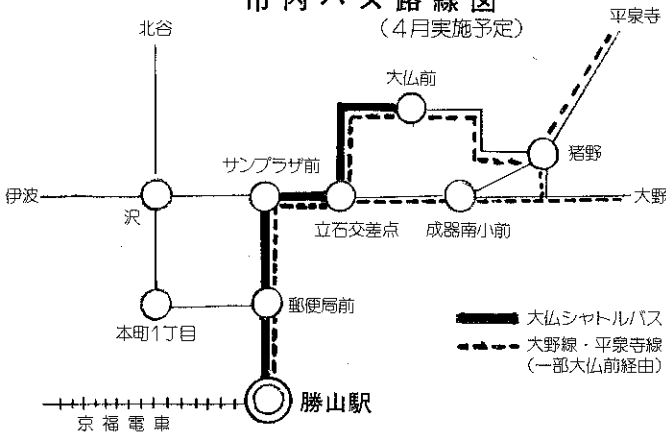
大量の交通に対応できるか疑問です。現在、国・県で国道四一六号バイパス建設が計画され、逐次施工されています。

国道八号線から福井市上中町・松岡町重立間は六十一年度完成。松岡町重立と永平寺町谷口間は工事中。上志比村牧福島と同村市荒川間が引き続き用地交渉中です。

しかし、市荒川大橋と伊波間の四・五は路線未決定で、現在、県でも現道拡幅が路線変更するか調査の段階です。

大仏へのシャトルバス運行の予定
バス路線も一部変更

市内バス路線図
(4月実施予定)



一方、道路と並んで電車でよる受け入れ体制も京福電鉄側ですすめられています。四月から、越前本線福井と勝山間は昼間帯も三十分間隔で運行される計画です。現行の二十六便から三十一便に増便となります。

また、電車の発着時刻に合わせて、勝山駅から越前大仏前までのシャトルバス(往復バスの計画もあり、観光客の受け入れと同時に、市民生活の「足」の確保に努めます。このシャトルバスは、従来のバス路線とは違い、勝山駅と勝山郵便局(元禄線経由)とサンプラザ前と越前大仏のコースがとられます。それに、路線バスの平泉寺線、大野線もこの元禄線経由の新コースで運行される予定です。新ダイヤは四月から実施の予定で、三月中旬ごろ京福側からくわしく発表されます。

伊波から市街地へは、国道四一六号と主要地方道勝山・丸岡線(勝山街道)の二路線に分かれて入ることができま

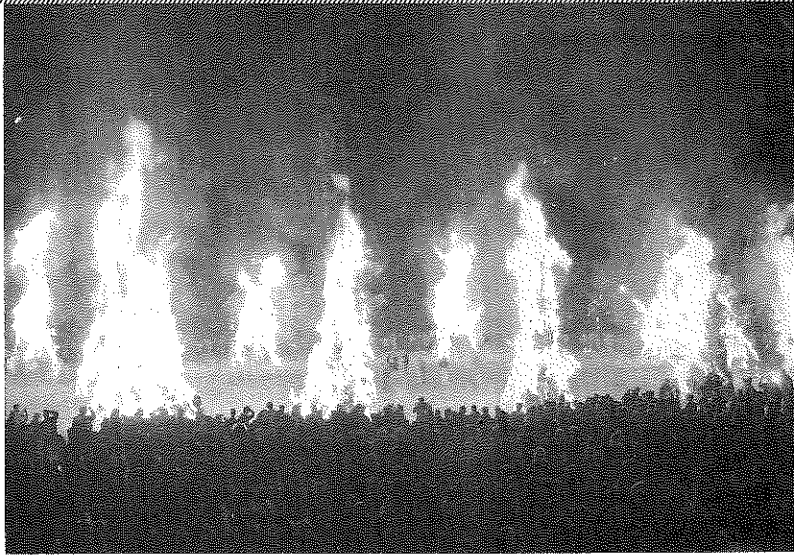
市街地は、バイパスや環状線を活用し、巡回させる方法をとることができそうですが、市外からの進入路については、今後、国・県へ整備促進を働きかけていくとともに市関係については予算措置をしていきます。



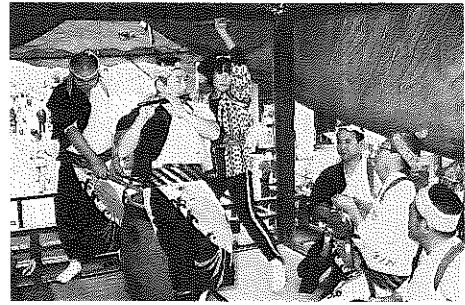
市荒川大橋付近



伊波付近



▲ 左義長まつりのクライマックス「ドンド焼き」。

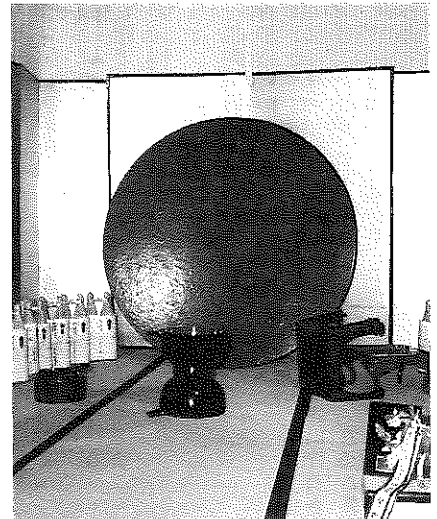
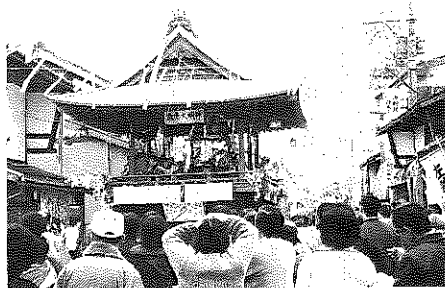


炎と太鼓のまつり「勝山左義長まつり」が二月二十一日(廿二)日(廿三日)の二日間、本町通りなどでにぎやかに繰り広げられました。
今年も、例年になく雪なしのまつりとなり、市内外から約六万五千人の人出でにぎわいました。
街まちには三色の短ぎくが張りめぐらされ、各々への

炎と太鼓のまつり 勝山左義長まつり

写真ハイライト

上では三味線や笛、かねに合わせたはやし太鼓が街のすみずみまで響きわたりました。
二十一日夜のドンド焼きには、今年初めて神明神社から「御神火送り」が行われ、まつりは最高のクライマックスを迎えました。凍てつく夜空に炎が舞い上がり、鎮火と五穀豊饒を祈る見物客で弁天河原は埋め尽くされました。



▲ 作りもの



左義長まつり 各コンクール結果

第34回作りものコンクール
▽ 沢川 福井新聞社賞▽ 芳野 市長賞▽ 富田 優秀賞▽ 下長 市議会賞▽ 長 市議会賞▽ 下長 勝山地区区長会長賞▽ 下袋田 優秀賞▽ 上袋田 商工会議所会頭賞▽ 中後 優秀賞▽ 上郡 優秀賞▽ 立川 優秀賞

第3回行燈コンクール

▽ 立川 市長賞▽ 上後 優秀賞▽ 上郡 勝山観光協会賞▽ 上袋田 中日新聞社賞▽ 中後 優秀賞▽ 下後 市議会賞▽ 長賞▽ 下袋田 優秀賞▽ 上長 市議会賞▽ 下長 市議会賞▽ 芳野 優秀賞▽ 沢川 商工会議所会頭賞

第17回子どもばやし

コンクール

▽ 立川 優秀賞▽ 上郡 勝山地区区長会長賞▽ 上後 福井テレビ社賞▽ 中後 左義長ばやし保存会賞▽ 上袋田 子ども会育成連協賞▽ 下後 市長賞▽ 下袋田 優秀賞▽ 上長 市議会賞▽ 中後 市議会賞▽ 芳野 青年会議所理事賞▽ 芳野 商工会議所会頭賞▽ 沢川 勝山観光協会賞▽ 元町二 市議会賞

下町っ子の意気を

町人倶楽部

今月号は、下町に住む若者たちで結成された青年グループ「町人倶楽部」を紹介し
ます。



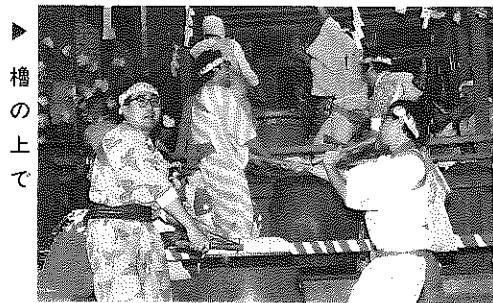
▲ おまつり好きがそろった町人倶楽部の皆さん

グループの結成は昨年五月、その名も町人倶楽部。

名前からくるイメージでは、商人や職人さんの集まりかと思われがちですが、れつきとした青年グループです。

一年前、現会長の岸泰男さん(27)(会社員)と元町一らの呼びかけに集まった仲間たちで、下町っ子の意気を示そうとがんばっています。会員は、今のところ男性四人、女性五人。入会条件が「おまつり好きであること」というのがたいへんユニークです。

下町とは旧城下町の呼称です。今から約四百年前の天正



▶ 櫓の上で

八年(一五八〇)、柴田勝安が七里壁の上に城を築き、下に袋田町、郡町、後町などの城下町をつくりました。これが下町といわれたゆえんです。袋田町、郡町、後町は、いわゆる勝山三町と呼ばれ、活動的を町人の手によって、産業経済、文化の中心として繁栄してきました。

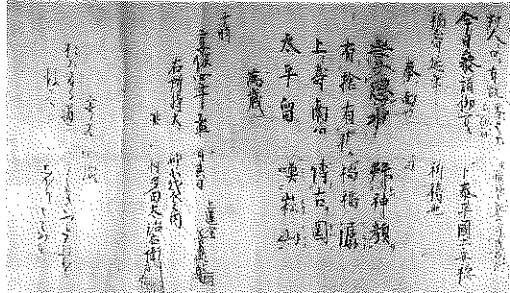
「町人倶楽部」は、この下町で活躍する若者集団です。倶楽部の副会長村島裕章さん(25)や事務局岸康弘さん(23)らは「本格活動はこれから。あまり形式にはとらわれず、いいと思ったことは、どんどん倶楽部の活動に入れていきたい。」「地域に根ざした活動の中で若者らしい発想でまちの活性化への役割を担っていきたい。」と抱負を語っています。

例会は月一回、下袋田区民会館に集まり、各自が持ち寄った計画案を話し合っています。昨年は、夏まつりに手づくりうちわで全員が参加したり、今年の下町のまつり左義長には櫓に登りつばなしの二日間でした。これからは名勝負天楼まつりへの参加や他グループとの交流も計画中心とか。旧町地区は、他地区に比べ、青年活動が今一步の状態。勝山公民館でもこうした青年グループの活動には「全面協力していきたい」と期待をしています。

郷土人物史 ⑬

お面様を拾った 多田太治右衛門

村岡町滝波では、由緒ある翁三面を秘蔵し、神としてあがめている。平泉寺ゆかりの猿楽面で、室町時代、三光坊の系統を引く面打師によってつくられた名品である。滝波はまた、享保四年(一七一九)正月吉日に書かれたお面様縁起も、大切に保存している。これによると――、お面はもともと、平泉寺の神



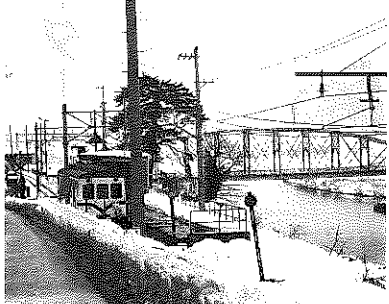
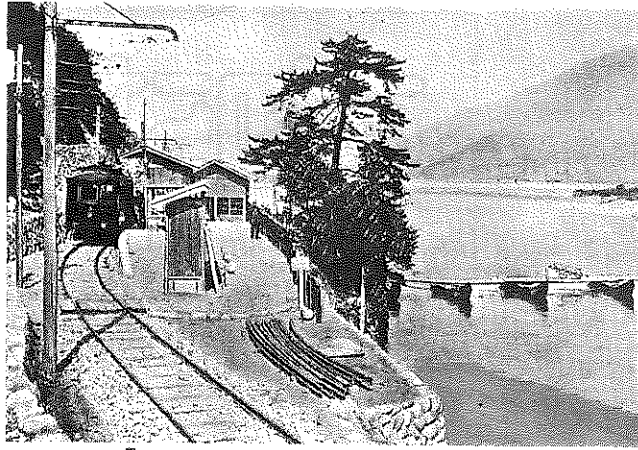
▶ 滝波区に保存されている「お面さま縁起」

宝であつたが、天正二年(一五七四)村岡山合戦のとき小原の衆によって奪われ、小原ではたたりを恐れ滝波川に捨てた。お面は天正十五年正月十一日、滝波村に流れつき、滝波村の長に拾われた。現在(享保四年)、お面の所持人は多田太治右衛門である。――。むらにはまた、いろいろと伝承が残されている。お面を拾ったのは、多田太治右衛門である。太治右衛門はその日の朝、三本足の鳥が、流れついた田んぼの回りを飛んでいるのを見た。そこでその田をお面田と決め、面を拾った日にお祭りをするに決めた。村人はいつしか、神様が翁の姿で現われて、幸せをもたらすと信じるようになった。

ことしも二月十一日「お面さま」のお祭りが行われた。祭りの記録は、宝永六年(一七〇九)以来、一冊の長帳に連綿と続けられている。帳面の名を「烏帽子」という。この日お面様の前で襲名の披露を受けた人々の記録である。多田太治右衛門の先祖は源満仲であるという。滝波村にかくれ住み、やがて名主になった。古文書はないが、多田敬太郎さんが、太治右衛門の末孫であるといわれている。

次回は山内淡月

(河原 哲郎)

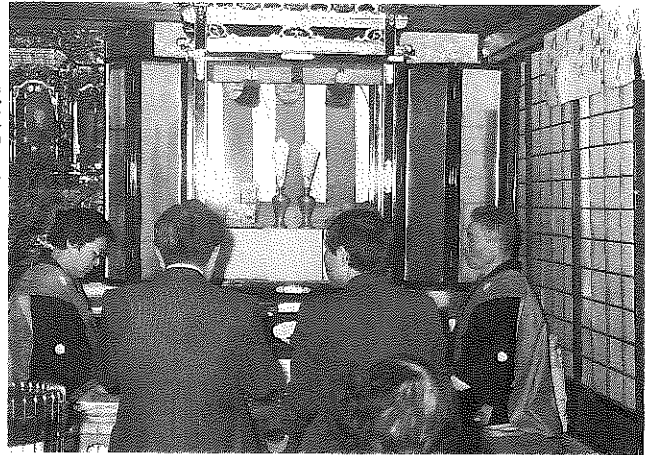


上の写真は、大正三年当時の「小舟渡駅」(上志比村地籍)です。
 このころ、小舟渡駅と九頭竜川対岸の森川を結ぶ橋はなく、小舟20艘をつないだ舟橋と呼ばれたものでした。その後、大正10年に鉄骨の橋が架設され、現在に至っています。

舟橋のある小舟渡駅

写真でみる まちの今・昔 30

話題を追って



滝波のお面さんまつり

市の民俗文化財になっている滝波のお面さんまつり(二月十一日)、谷のお面さんまつり(二月十六日)が、それぞれの区長宅で行われました。毎年一回、面が区民に開帳され一年の幸運と五穀豊饒を祈ります。面は、滝波が三谷が四面で、天正二年(一五七四)、一向一揆の平泉寺焼き討ちの際持ち出されたものといひ伝えられています。

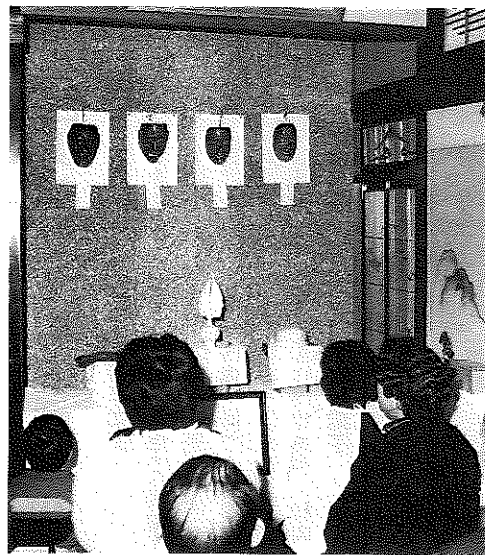
お面さんまつり



遅羽町北山地区に古くから伝わる奇習「観音さまのおすすめ」が二月二十日(金)、当番宿となった斎藤武さん(44)宅で行われました。
 この行事は、同区にまつられている十一面観音に五穀豊饒を祈り、その徳を分け与えてもらおうと

奇習 北山の観音さんのおすすめ 次々のおかゆに悲鳴!!

いうもの。約四百年前から続く伝統行事です。夕方、区の子どもたちが「観音さんのおすすめ——」と、はやしながら家々から米を集め、それを若者たちがおかゆに炊き上げます。夜九時、客がそろったところで出来たばかりのおかゆをふるまいます。腹いっぱいになっても、次々とすめられるおかゆに、悲鳴があちこちで上がっていました。



▲ 谷のお面さんまつり



二月二十五日(木)、鹿谷小学校五年生の皆さんが「ワラぞうり」づくりに挑戦しました。これは、鹿谷公民館主催、高齢者学級の「ふるさとの日」行事として催されたもの。おとしよりから縄のない方からぞうりの作り方など昔ながらの技術を学びました。

お知らせ

市役所 ☎88-1111(代)

リーダーバンク登録者

ご利用ください

市生涯学習センターでの「リーダーバンク登録者」(二月末現在)のかたがたを紹介いたします。各地区やグループで、学習会、講座の講師、指導者をお願いする場合参考にしてください。

くわしくは市生涯学習センター事務局、市教委社会教育課・内線367番へ。

敬称略 順不同

荒尾芳春 芳野町二 ☎88-1689、俳句、文芸

奥村 正 本町一、☎88-0156、謡曲(観世流)

河野津多江 元町一、☎88-0290、洋裁、編物

越居定代 本町二、☎88-0543、舞踊(藤間流)

鳴田彰夫 郡町二、☎87-0238、美術

大六泉嶽 平泉寺、☎88-1214、書道

龍田はつ子 黒原、☎88-3665、茶道

中野清子 郡町二、☎88-510、華道(文房流)

中広砂夜子 杉俣、☎89-063、着付け

中山輝男 本町二、☎88-556、レクリエーション、尺八

藤田蘇久偉 本町一、☎88-0316、写真

藤間正子 本町一、☎88-048、琴

前田梅子 元町一、☎88-329、洋裁、手芸

松村信子 長山町二、☎88-0431、アートフラワー

山内仁録 芳野町一、☎88-0221、文芸、薬草研究

西村愛子 堀名、☎89-1752、民謡

提山ふさえ 元町一、☎88-1721、華道

松村とし 本町二、☎88-350、謡曲

石畝勝峰 栄町三、☎88-607、書道

深谷外夫 昭和町三、☎88-1490、謡曲

藤間国栄 元町一、☎88-768、謡曲

百八十二人 果敢に挑戦

第十八回少年少女スラローム大会



八十二人が参加。コースは雪不足のため、急ぎよ頂上付近の第四ゲレンデに移し、四年男女は全長三百四十旗門、五、六年男女は全長三百五十旗門、五旗門で回転競技が行われました。入賞者は次の皆さんです。(敬称略)

(敬称略)

▽四年女子

①松原希恵子(村岡) 37秒23

②広瀬みゆき(同) ③齋藤沙織(同) ④中村純子(成器南) ⑤永吉久美子(同)

⑥竹内智恵美(村岡)

▽五年男子

①大下貴三雄(成器西) 35秒54 ②木下博嗣(村岡)

③広瀬福法(成器南) ④神原雄一(成器西) ⑤小泉善行(野向) ⑥石歌 大(村岡)

▽五年女子

①木村律子(成器西) 37秒95

②高原麻美(村岡) ③下牧真美(荒土) ④米村寿美枝(成器南) ⑤宇佐美夕佳(鹿谷) ⑥木下なるみ(村岡)

▽六年男子

①山端邦弘(村岡) 37秒04

②清水幸広(鹿谷) ③栃木源之(平泉寺) ④中村章浩(成器南) ⑤手塚善明(平泉寺) ⑥小田和憲(村岡)

▽六年女子

①齋藤広恵(村岡) 40秒68

②坂本優子(平泉寺) ③野瀬真紀恵(村岡) ④宮田昭美(村岡) ⑤齋藤美愛(三室) ⑥丸山麗子(村岡)

(写真は勝山ライオンズ提供)

看護婦・保健婦

パート募集

市では、予防注射や健康診査のお手伝いをしていただく看護婦、保健婦のパートタイマーを募集しています。

期間▽4月から12月までの9カ月間。勤務時間は、健康診査などを行う時間帯。

業務内容▽予防注射や一般健康診査などにおける補助。

募集人員▽若干名。年齢は問

りません。健康で働ける人。

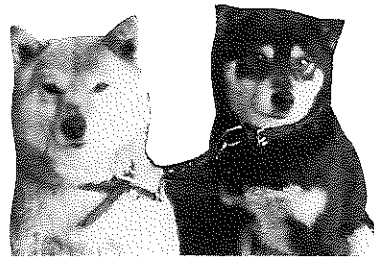
締切日▽3月23日(月)

勤務条件などくわしいことは市保健衛生課・内線302番へお問い合わせください。



第十八回少年少女スラローム大会(市教委主催、勝山ライオンズ、小体連共催)が、二月十一日(休)雁が原スキー場で開かれました。市内の小学校四年生以上百

犬の登録と予防注射 飼い主の義務ですヨ



飼い犬の登録と狂犬病予防注射を下記日程で実施します。生後九十一日以上の犬を飼っている人は、毎年一回の登録と予防注射が義務づけられています。忘れずに最寄りの会場で受けてください。

料金

一頭につき四、四〇〇円

畜犬登録手数料

二、一〇〇円

鑑札済票手数料

四〇〇円

予防注射料金

一、九〇〇円

◆当日、印鑑と料金を忘れずにご持参ください。

◆ひも、くさり、首輪の点検
危険な犬には口かせをする
など事故防止に努めてください。

問い合わせは勝山保健所
88-0359 かつやま保健衛生課
内線305番へ。

犬の放し飼い

八千円以下の罰金

犬の放し飼いやかみつきな
ど、犬への苦情は相変わらず
あとを絶ちません。

ここ三年間に勝山保健所へ
寄せられた苦情・相談件数は
二百四十四件。六十一年度にお
いてもすでに五十六件（一月末
現在）にのぼっています。

内容は、不用犬の捕獲、放
し飼いへの苦情が大半で、飼
い主の認識とモラルの欠如が

問われるところでは

かみつき事故も三年間で十
八件発生し、一つ間違えば死
亡事故の危険性をはらんでい
ます。

鑑札、注射済票をつけてい
ない犬は不法飼育犬とみなし
捕獲されます。また、福井県

は放し飼いを禁止しており、
違反者には八千円以下の罰金
が課せられます。勝手に犬を

捨てた場合も同様に処罰され
ます。飼えなくなった場合は
必ず保健所へ連絡ください。

犬をかわいがり正しく飼っ
て、犬による苦情が出ない住
みよいまちにするようみんな
で心がけましょう。

不用犬の相談や放し飼いの
苦情などは勝山保健所（☎88
-0359）へ。

62年度狂犬病予防注射実施日程表

月 日	区 域	実 施 場 所	時 間			鹿谷公民館前	午後 1:10~ 2:10	
4月1日(木)	勝山地区	元日本たばこ産業 山出張所前	午前10:00~11:00	4月7日(火)	鹿谷地区	松明商店前	午後 2:20~ 2:50	
		勤労青少年 センター前	午後 11:10~11:50			保田農業開発センタ 二前	午後 3:00~ 3:30	
		市民会館横	午後 1:10~ 3:00			新町スーパー佐吉前	午前10:00~10:40	
4月2日(木)	遅羽地区	農協遅羽支所前	午前 9:30~10:00	4月8日(水)	北郷地区	北郷公民館前	午後 10:50~11:50	
		遅羽農村生活環 境センター前	午後 10:10~10:40			北郷織物組合前	午後 1:10~ 1:50	
	平泉寺地区	農協大渡出張所前	午後 10:50~11:50			坂東島会館前	午後 2:00~ 2:40	
		岩ヶ野バス停前	午後 1:10~ 1:40			市民会館横	午後 3:00~ 3:30	
平泉寺公民館前	午後 1:55~ 2:25	猪野瀬地区	片瀬第2公園	午前 9:30~10:00				
農協平泉寺支所前	午後 2:35~ 3:30	猪野瀬公民館前	猪野瀬公民館前	午後 10:10~11:10				
4月3日(金)	村岡地区	村岡公民館前	午前 9:30~10:30	4月9日(木)	勝山地区	旭町2丁目区民会館	午後 11:20~11:50	
		寺尾バス停前	午後 10:40~11:10			浄願寺前	午後 1:10~ 2:10	
		浄土寺バス停前	午後 11:20~11:50			勝山保健所前	午後 2:20~ 3:30	
4月6日(月)	北谷地区	杉山バス停前	午後 1:10~ 1:40	4月20日(月)	勝山地区	元日本たばこ産業 山出張所前	午前 9:10~ 9:40	
		小原分校前	午後 1:55~ 2:15			遅羽地区	遅羽農村生活環 境センター前	午後 9:55~10:25
		北谷公民館前	午後 2:30~ 3:00			平泉寺地区	農協平泉寺支所前	午後 10:40~11:10
4月7日(火)	野向地区	北野津又公民館前	午前 9:30~10:00	4月21日(火)	猪野瀬地区	猪野瀬公民館前	午後 11:20~11:50	
		野向公民館前	午後 10:10~10:40			村岡地区	村岡公民館前	午後 1:10~ 1:50
	荒土地区	荒土公民館前	午後 10:50~11:20			北谷地区	北谷公民館前	午後 2:05~ 2:35
		吉原理容所前	午後 11:30~11:50			勝山地区	市民会館横	午後 2:50~ 3:30
4月7日(火)	勝山地区	新保公民館兼道場前	午後 1:10~ 1:40	鹿谷地区	勝山地区	野向公民館前	午前 9:20~10:00	
		勝山警察署前	午後 1:50~ 2:20			荒土地区	荒土公民館前	午後 10:10~10:50
		勝山土木事務所前	午後 2:30~ 3:30			北郷地区	北郷公民館前	午後 11:00~11:50
4月7日(火)	鹿谷地区	矢戸口バス停前	午前10:00~10:30	鹿谷地区	勝山地区	鹿谷公民館前	午後 1:10~ 1:50	
		山内牧場バス停前	午後 10:40~11:10			勝山保健所前	午後 2:00~ 3:00	
		西俣バス停前	午後 11:20~11:50					

お知らせ

市役所 ☎88-1111(代)

六十一年度 農作業標準料金決まる

今年の農作業標準料金などが市農業委員会で決まりました。参考にしてください。

■農作業労働賃金(一日八時間、賄い含まず)

一般軽作業 男六、四〇〇円
女四、九〇〇円
田植 え 女六、八〇〇円
稲刈り(手刈り) 女六、八〇〇円

■機械作業料金(稲作10アール)

トラクター田耕起・二回深耕

ロータリー 六、三〇〇円
パワーディスク 六、〇〇〇円
トラクター代がき(ドライブハロー縦横整地各一回) 八、四〇〇円

動力田植え機 五、五〇〇円
コンバイン 一七、六〇〇円
防除(一回、農薬代含まず) 四、五〇〇円

もみすり(60*) 四四〇円
オペレーターのみ(一時間) 一、六〇〇円

■転作の場合(10アール)

耕起(水田から転作、二回耕

起で畦立て含む) 一、二〇〇円
耕起(周年型、二回耕起で畦立て含む) 一〇、二〇〇円

■小作料(10アール)標準

上田 二八、〇〇〇円
中田 二四、〇〇〇円
下田 二〇、〇〇〇円

問い合わせは市農務課内農業委員会事務局・内線253番へ。

「ひとりぼっちにしないで」

児童センター入所受け付け中

市では、留守家庭の児童を対象に児童センター入所申し込みを受け付けています。

対象者

共稼ぎなどで、下校後も留守家庭となる家庭の児童で、小学一年生から三年生まで。

該当施設

▽北児童センター(芳野町二丁目) ☎88-1586

▽南児童センター(元町二丁目) ☎87-0920

▽西児童センター(村岡町滝波) ☎87-2254

▽北郷児童センター(北郷町坂東島) ☎89-2469

定員はすべて三十人です。

内容 各センターには専任職員が常勤し、文化活動や体力づくりなどを行い、健全な余暇活動を推進していきます。

保育時間は、下校する午後から夕方(五時半ごろ)までです。

費用 保育料は無料。ただし、おやつ代など若干の実費負担があります。

申し込み 3月20日(金)までに市福祉事務所もしくは各児童センターへ申し込んでください。

くわしくは市福祉事務所児童係・内線383番へ。

これからの老後を考える わらじ先生の講演会

市社会福祉協議会では、痴呆性老人問題の専門家であるわらじ先生こと京都堀川病院早川一光副院長を迎えて講演会を行います。

決して「他人事」と済まされない老人のボケについて、正しく理解し、共に考えてみましょう。入場は無料です。

お問い合わせは市社協事務局 ☎88-1111・内線389番へ。

日時 4月5日(日)、午後1時から4時半
場所 奥越地域地場産業振興センター(越前大仏前) テーマ 「ボケ老人をとりまく家族関係」

講師 京都・堀川病院副院長 早川一光 氏
著書に「わらじ医者京日記、ボケを看つめて」、「ボケとつき合う わらじ医者奮闘の記」などがあります。

その他 会場では介護用品展示があります。床ずれ予防マット、特殊ねまき、おむつ交換機、浴槽など。

お問い合わせは市社協事務局 ☎88-1111・内線389番へ。

青少年健全育成映画会

アルプスの少女ハイジ (上映時間90分)

主催 青少年育成勝山市民会議



3月26日(木) 市民会館ホール(午前10時、午後1時30分の2回)
3月27日(金) 鹿谷公民館(午前10時から)
3月27日(金) 平泉寺公民館(午後1時30分から)
入場料 1人100円(当日会場入口で集めます。)



青春 ING

<5>

信頼される看護員に

曾倉 昌巳さん(21)

郡町一丁目

身障者九頭竜ワークショップに勤めて一年。曾倉さんは、看護員として入所者の入浴や食事など身の回りの介護の仕事を受け持っています。

「かなり力仕事が多く、最初のころはからだ痛くてたいへんでした。いまではモリモリ筋肉がついちゃって大抵のことは平気ですよ。」と元氣いっぱいです。福祉の仕事は、高校のときからの希望で、短大では養護関係の学科を専攻。「皆さんに信頼される看護員にと、毎日が勉強。いまはただがんばるだけです。」ときっぱり。仕事中心の毎日ですが、好きな書道は続けているそうです。二人姉妹の姉。

市立図書館だより 新着図書案内

教育福祉会館2階 ☎88-0800
(勝山公民館隣)

●重松明久著「本願寺百年戦争」 ●河田真智子著「島が好き海が好き」 ●望月達夫著「忘れえぬ山の人びと」 ●沖藤典子著「転勤族の妻たち」 ●長谷川慶太郎著「日本はこう変わる」 ●井深大著「子育てで母育で」 ●小谷英文編「逃げ場を失くした子どもたち」 ●服部たまい著「もつとステキに暮らしませんか」 ●青木宏史著「野菜づくりノート」 ●馬場のぼる著「ねこのせかい」 ●伊藤公著「オリンピックの本」 ●森村誠一著「忠臣蔵上・下」 ●津島佑子著「夜の光に追われて」 ●皆川博

子著「会津恋い鷹」 ●田辺聖子著「嫌妻権」 ●諸井薫著「俠気について」 ●畦地梅太郎画文集「山の目玉」 ●森崎和江著「日本の父」 ●尾形明子著「昭和文学の女たち」 ●江川卓著「謎とき『罪と罰』」 ●色川武大著「遠景雀復活」

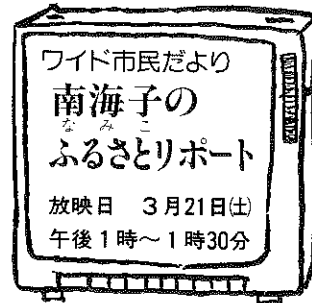
●貸し出しは一人三冊まで。2週間以内

●開館時間
平日と第2・4日曜日
午前9時～午後5時
(土曜日は正午まで)

市障者九頭竜ワークショップに勤めて一年。曾倉さんは、看護員として入所者の入浴や食事など身の回りの介護の仕事を受け持っています。

「かなり力仕事が多く、最初のころはからだ痛くてたいへんでした。いまではモリモリ筋肉がついちゃって大抵のことは平気ですよ。」と元氣いっぱいです。福祉の仕事は、高校のときからの希望で、短大では養護関係の学科を専攻。「皆さんに信頼される看護員にと、毎日が勉強。いまはただがんばるだけです。」ときっぱり。仕事中心の毎日ですが、好きな書道は続けているそうです。二人姉妹の姉。

不用品交換情報



市の提供広報番組「ワイド市民だより」がFBC福井放送で放映されます。

今回は、県内六市をリレーして、各市の文化財を紹介していきます。ぜひご覧ください。

●スポーツ少年団名

スポーツ少年団名	対象校下および学年	連絡者名(敬称略)
勝山剣道 スポーツ少年団	市内の小・中学生	松村 誠一 本町2 ☎88-0435
成器西スポーツ少年団 (ソフトボール)	成器西小学校 4～6年生	松井 登 芳野町2 ☎88-2366
勝山成器スポーツ 少年団(野球)	市内の3～6年生 定員40人	杉本三千男 元町2 ☎88-3318
郡町スポーツ少年団 (ソフトボール、バドミントン)	郡町区の4～6年生	松浦謙吉 郡町1 ☎87-0348
成器南サッカー スポーツ少年団	成器南小学校 2～6年生	荒井 誠 旭町2 ☎88-1856
勝山バレーボール スポーツ少年団	市内の4～6年生	山内義信 郡町2 ☎88-4044

スポーツ 少年団 団員を募集

六十二年度のスポーツ少年団員を募集します。

今回、新しくバレーボールスポーツ少年団が加わり、六つのスポーツ少年団が活動することになります。それぞれスポーツ交流や野外活動を行う

う中で青少年の健全育成が図られます。

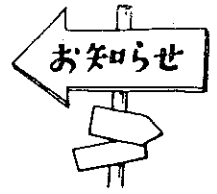
申し込み方法や団名は次のとおりです。

申し込み方法

各少年団の連絡先もしくは市教育委員会体育課にある「入団申込書」で申し込んでください。保護者の同意が必要です。

原則として二つ以上の少年団には入れません。

くわしくは市教委体育課・内線369番が各スポーツ少年団の連絡先へお問い合わせください。



市役所 88-1111(代)

市の行事、お知らせ(ガソリン給油当番など)は、市役所テレフォンガイドでもお聞きになれます。

テレフォンガイド 87-3100

土地・建物に関する登記・法律相談

四月一日は「表示登記の日」です。そこで、県土地家屋調査士会や県司法書士会では、次の日程で登記・法律相談を行います。相談は無料です。お気軽にご相談ください。

○土地・建物の売買、贈与、相続など不動産の権利に関する事。

○訴状、支払い命令、差し押さえ、競売など裁判所への提出書類に関する事。

○法人の設立や変更の登記に関する事。

○地代や家賃の供託に関する事。

主な相談業務
○建物の新築・増築、土地の合筆・分筆・地目変更な

相談コーナー

- 心配ごと相談
日時 3月25日(水) 4月8日(水)
場所 教育福祉会館身障者研修室
●法律相談(心配ごと相談と併設)
日時 4月1日(水) 午前10時~午後3時
場所 教育福祉会館身障者研修室
●結婚相談
日時 3月20日(金) 4月3日(金)
場所 教育福祉会館身障者研修室
●婦人相談-職場・家庭などでの悩みごとや結婚式の簡素化についてアドバイスします。
日時 3月28日(土) 4月11日(土)
場所 勤労婦人センター相談室(電話による相談も受けます。87-3161)
●社会保険相談
日時 3月18日(水) 午前10時~午後3時
場所 勝山商工会館
●人権・行政・交通事故相談
日時 4月9日(水) 午前10時~午後3時
場所 教育福祉会館1階和室

保健ガイド

- 3歳児・1歳半児健康診査
日時 3月27日(金) 午後1時~2時半
場所 勝山保健所
●6カ月児健康診査(61年10月生まれ)
日時 4月10日(金) 午後1時~2時半
場所 勝山保健所
●4カ月児健康診査(61年11月生まれ)
日時 4月3日(金) 午後1時~2時半
場所 勝山保健所
●一般健康診査
日時 毎週水・木曜日 午後1時~2時半
場所 勝山保健所
●心の健康相談
日時 3月18日(水) 4月1日(水)
場所 勝山保健所
●断酒会
日時 3月22日(日) 午後1時~3時
場所 市民会館

献血

日時・場所
3月24日(火) 勝山市役所 午前10時~午後3時

日曜給油当番

- 3月22日(日) 勝山商事(沢)、市農協(中央)、竹内石油(勝山)
3月29日(日) 笹木石油(長山)、三谷石油(勝山)、酒井商店(伊波)
4月5日(日) 市農協(南)、酒井商店(芳野)、大勝石油(バイパス)
4月12日(日) 酒井商店(元町)、大勝石油(滝波)、勝山商事(小舟渡)
4月19日(日) 大勝石油(昭和町)、勝山商事(滝波)、市農協(北)

組みひも講習会

地場産業センター

組みひも、水引きを使っていろいろな創作、造形を楽しんでみませんか。

地場産業センターでは、新たな地場産品にと、組みひもなどの講習会を開きます。

日時 3月23日(月) 午前の部 午前9時~12時、午後の部 午前9時~12時、午後

の部 午後6時~9時
定員は30人ずつ。

場所 奥越地域地場産業振興センター(越前大仏前)

内容 組みひもと水引きの結びの手軽にできる帯どめ
○アイデアベルトの作り方
講師 貴志伝統的工芸アカデミー 熊野香風氏
費用 材料費二、五〇〇円
申込先 地場産業センター 88-3700へ。定員になりしだい締め切ります。

休日救急当番医

- 3月21日(土)勝山病院 88-0350
3月22日(日)勝山病院 88-0350
3月29日(日)勝山病院 88-0350
4月5日(日)深谷病院 88-0011
4月12日(日)木下病院 87-3333
4月19日(日)坪川医院 89-1035
診療時間:午前9時~午後5時
(注)医療機関の都合で変更する場合があります。問い合わせは市消防署 88-0400へ。

楽しく健康づくり

リズム運動教室

市レクリエーション協会(舟田直次会長)では、年間を通しての「リズム運動教室」を開きます。多数ご参加ください。

日時 4月8日(水)から毎週第一・二・四水曜日。年間三十三回実施。午後7時から9時。

場所 教育福祉会館ホール
受講料 三、〇〇〇円(年間)
講師 県レクリエーション協会指導員 金森澄子さんほか協会員
定員 50人
申込先 3月27日(金)までに市教育委員会体育課・内線369番へ。

訂正

広報二月号六ページ中の大野税務署の電話番号が間違っていました。おわびをして訂正します。
誤 65-2180
正 66-2180

編集後記

今年の左義長まつりは全くの雪なし。このまま春の訪れかと思いきや、二月二十五日からのドカ雪にビックリ!一週間というもの大雪注意報や警報が出っぱなしの状態でした。交通事情を企画特集しました。実際のところ、あけて(大仏開眼)みなければわからないことばかり。わかれば苦労しないと聞き直りの心境です。次号は、新年度予算特集および議会報告を予定しています。